

卒業記念制作
「一文字書」に挑戦!



第123号
 田原市立泉小学校
 泉小PTA 発行
 代表 千賀 吉晃

井上 結稀【信】
 自分を信じて前に進みたいから 自信を持ちたいから

今原 文瑠【丈】
 丈夫な体でこれからも元気よく過ごしたい

太田 凌佑【走】
 レースで諦めずに走り続けること、目標に諦めずに走り抜く想い

金子 銅七【笑】
 明日も明後日もその次の日も笑おうという意味

神谷 友彩【彩】
 中学校生活を彩れるようにしたいから

河合 麻菜【菜】
 菜の花の花に込められた意味のように明るく元気に成長したいから

菰田 龍央【集】
 いろんなことに集中したいから

鈴木 人樹【人】
 沢山の人と関わり合いたい

中村 碧来【絆】
 まあかつこいから

永田 一翔【翔】
 自分の名前に「翔」が入っているから飛躍できる一年にしたいから



花井 琳音【開】
 中学生になるから 新しい扉を開ける

藤村 純平【飛】
 飛躍、躍進、躍動凄まじい勢いで、中学に進出して、スポーツも勉強も一気に駆け進んでいきたい

藤村 勇希【勇】
 勇気をもって新しい学校生活に取り組みたいから

樫山 愛莉【幸】
 新中学生になるから 新しい友達とのめぐり合わせがあると思うから

山内 結栞【仲】
 ずっとみんなと仲良くしていきたいから

和田 輝之介【頑】
 シンプルに中学校でも小学校と同じようにがんばりたいから

泉小は少数精鋭
しょうすうせいえい
 教頭 坂場 茂美

泉小学校は少数精鋭。卒業する皆さんは、十六名と少ないながらも一人一人が個性と強みをもつ力ある存在です。中学校でも自分のよさを大切に、堂々と歩んでいってください。

また、本年度のPTA役員は六名。少人数で活動を力強くリードしてくださいました。本校は全校児童九十九名、実家庭七十四の小規模校ですが、互いを思いやり、力を発揮する団結力があります。これこそが泉小の誇りだと思えます。様々な活動でご協力をいただいたPTA全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

これからも泉小のよさを大切に、子どもたちを支えていきたいと思えます。

PTAを終えて

PTA副会長 平井 良賢

本年度よりPTAの人数が減った中、副会長として至らない点も多くあったかと思いますが、この一年間、無事に終えることができましたのは、先生方や地域の皆様の温かいサポートのおかげだと感謝しております。

PTAは大変というイメージがありましたが、実際にやらせていただくと、先生方や子どもたちや地域の方々と顔を合わせる機会をいただき、生まれ育った地域・母校への思いがより強いものへとなることができました。

また、私自身も小学校の頃に行った海岸清掃・潮干狩りを自分の子どもと行うことができ、この泉の海岸にこれほどのごみがあることに驚かされました。海を守り、生物を守る大切さを子どもと共感でき、良い経験をさせていただけたことにも感謝しております。

これでPTAという役は終わりましたが、時間の許す限りではありますが地域活動などに参加させていただけたらと思います。

松の菰巻き作業

PTA役員 田中美和

十月十六日、木曜日に松の菰巻き作業を行いました。PTA役員その他、地域学校協働本部関係者、地域ボランティアなどたくさんの方々にお集まりいただきました。三年生児童に菰を押さえてもらったり、運ぶのを手伝ってもらったりして、一緒に協力をしてあつという間に、校地内のほとんどの松の木に菰をまくことができました。

松の木の害虫駆除のための菰巻き作業は、松の木の多い泉小学校で、代々行われている作業だそうです。海岸清掃や潮干狩りのように、松の菰巻き作業は、泉小学校の伝統と言えるのかもしれませんが、泉に住んでいる私たちには子どもたちに、毎年菰巻きの大切さを伝えていく必要があります。

何十年も続いている泉の松の木を、次の世代へ引き継いでいけるよう、これからも子どもたちとこの環境を守っていきたく感じました。



学校保健委員会に参加して

PTA会長 千賀 吉晃

今回の学校保健委員会は、六月の第一回のときと同じ講師の、榎原先生をお招きして、メディアとのつきあい方について教えていただきました。前回に引き続き、たいへん良い内容でした。ゲームなどのメディアの長時間使用によって、それがどのように子どもたちの成長に影響を与えるのかという論点から、睡眠の大切さや、他者理解コミュニケーションの大切さなど幅広くお話いただき、とても勉強になりました。親として、心にとめて生活をしていきたいと強く感じました。



六年生ありがとう

ながなわしゅうかい

一年 はまじまりこ

ハのじとびがいっぱいとべるようになったよ。れんぞくとびができるようになったよ。さいしよはじょうずにとべなかつたけど、つぎはとべるようになったよ。なわが下についたらはいるというのを六年生におしえてもらったらとべるようになったよ。



一年間楽しかったよ六年生

三年 鈴木 結衣

わたしが六年生に送る言葉は「一年間楽しかったよ」です。

なぜその言葉にしたかというと、あいあい遊びやながなわの練習とかいろいろところで楽しませてくれたからです。そんな六年生に感しゃの気持ちを伝えたいです。私が一番心に残っている遊びは、あいあい遊びの中の、学校かくれんぼでした。楽しかったです。ありがとうございます。

中学校に行っても、がんばってください。



かっこよかった六年生

五年 市川 蒼真

ご卒業、おめでとうございます。

六年生は、さまざまな行事で活やくして、本当にすごいと思いました。運動会のソーラン節では、六年生たちが迫力のある大きなかけ声をだしている姿はすごいと思っ、それでみんなの心が一つになったのだと思います。学習発表会でも、言葉や歌など、はきはきと堂々と発表していて、とてもかっこよかったです。次はぼくたちが泉小学校を引っばっていく番です。六年生から学んだことを大切にしながら、がんばりたいと思います。

中学校に行っても、自分らしくがんばってください。

